

ふるさとに感謝！ みかんの摘果・収穫体験

【保田小学校】

保田小学校では、長年、校区のみかん畑で、地域の農業士や有田市みかん課の方にみかん栽培について教えていただきながら体験学習を行っています。今年度も11月に3年生がみかんの収穫体験を行いました。

作業中、おいしいみかんの見分け方やみかんの収穫の仕方を丁寧に教えていただきました。子どもたちは、最初、おそろおそろはさみを使っていましたが、後半は慣れた手つきでみかんを収穫していました。

かごにはたくさんのみかん 🍊 農家さんの苦労や努力、想いが詰まったみかんです。みかんは甘くてとってもおいしく、子どもたちも笑顔でいっぱいでした。

地域の良さや地場産業にふれ、味わうことのできる貴重な体験学習でした。将来、この子どもたちの中から有田みかんの栽培を受け継いでくれる子どもがあらわれることでしょう。



地域の人に「田鶴の盆踊り」を教えてもらったよ！

【田鶴小学校】

11月の学校開放月間の一日を「学びデー」と称して、さまざまなゲストティーチャーを招き、普段の授業とは違った内容を学習しました。その中で、1・2年生は地域の盆踊りを婦人会や自治会の方などに教えていただきました。



まずは、地域の方によるお手本をよく見ましょう。(先生)

足の運びが大事やで。そうそう、上手や。その調子!(地域の人)

〇〇さん、また一緒に遊ぼう!(子ども)



初めてだったけど、上手になってうれしい。楽しかった。おもしろかった。また練習したい。また来てほしい。また今度いっしょに踊ろう!

【子どもたちの感想より】

昨年度から学校運営協議会で、地域の声として「子どもたちに地域の盆踊りを覚えてほしい。地域が元気になることにつながると思う。」という意見が出されていました。「学びデー」の「子どもの学びを豊かにする」という主旨に沿って、地域の意見を反映し、この取組を実現しました。

来年の夏に、地域の人と子どもたちが一緒に笑顔で楽しく踊っている姿が楽しみです。